

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）中長期目標の変更について（案）

令和 8 年 1 月 16 日

科学技術・学術政策局人材政策課

1. 令和 7 年度補正予算に伴う変更

令和 7 年度補正予算において、JST が実施する新規事業のための予算が計上されたことに伴い、以下の変更を行う。

○AI for Science による科学研究革新プログラムに係る記載の追加【本文：3、5 ページ、評価軸等：iii ページ】

国が策定する AI for Science の基本的な戦略方針の下、科学基盤モデル等の AI 駆動型研究の高度化に向けた研究開発を推進する旨を本文に定めるとともに、関連する評価軸等を定める。（革新的研究開発推進基金補助金への予算計上）

○産業・科学革新人材事業に係る記載の追加【本文：6 ページ、評価軸等：v ページ】

人的資本への投資拡充に向けた好循環を実現するため、産業・科学に関する先端技術分野を対象に、産学における優れた人材層の充実・強化に資する研究開発・人材育成を推進する旨を本文に定めるとともに、関連する評価軸等を定める。（創発的研究推進基金補助金への予算計上）

○先端研究基盤刷新事業に係る記載の追加【本文：7 ページ、評価軸等：vi ページ】

我が国の研究基盤を刷新し、若手を含めた全国の研究者が挑戦できる魅力的な研究環境を実現するため、研究大学等において、地域性や組織の強み・特色等も踏まえ、技術職員等の人材を含めたコアファシリティの戦略的な整備を支援するとともに、研究基盤のエコシステムの形成に向けて、先端的な研究設備・機器の整備・共用・高度化を通じた研究開発を推進する旨を本文に定めるとともに、関連する評価軸等を定める。（創発的研究推進基金補助金への予算計上）

2. 研究セキュリティ・研究インテグリティに係る変更

○研究セキュリティに係る記載の追加【本文：11 ページ】

資金配分機関を含む国立研究開発法人（以下、「国研」という。）の機能を強化に係る、政府の検討により策定された「国立研究開発法人の機能強化に向けた取組について」（令和 6 年 3 月 29 日関係府省申合せ）等に基づいて、国研における研究セキュリティの一層の強化に向けて取り組む旨を本文に定める。